

水土里豊かな国づくり・土地改良を支える人と技術

—東日本大震災復興工事—

仙台東特定災害復旧事業 二郷堀排水機場復旧工事

（東北農政局 仙台東土地改良建設事業所）



仙台市街地東部に位置する仙台東地区は、東日本大震災によって約50cmの地盤沈下を伴う地殻変動が生じ、農地及び農業水利施設は壊滅的な被害を受けました。現在、本地区では復旧・復興に向けて、農地復旧及び施設復旧と併せて災害関連の区画整理工事が実施されています。

本工事は、仙台東特定災害復旧事業計画に基づき、二郷堀排水機場を復旧するものです。工事内容としては、排水機場の新設工事であり、計画排水量は $20.20\text{m}^3/\text{s}$ （常時排水ポンプ1基、洪水時排水ポンプ4基）です。主な構造は、基礎杭（PHC杭92本）を有するRC構造の機場本体及びSRC構造の建築建屋です。機場本体の上流側には、遊水地を設置し導水路より流下した水を一旦貯留します。下流側には、樋門を設置し、排水樋管（ボックスカルバート $3.00\text{m}\times 1.75\text{m}\times 2$ 連）により貞山堀へ排水します。

施工ヤードは、施工地盤と地下水位が同レベルであり、地下水対策が施工性・品質・工程向上の大きな鍵になります。現在、地下水対策を計画・実施しながら施工を進めております。

今後も、関連工事・関連機関との調整を図りながら、早期完成を目指し、作業所一丸となって取り組んでまいります。

sasaki kazuhito
佐々木 一仁

東急建設(株)・若築建設(株)

二郷堀排水機場復旧工事特定建設工事共同企業体 所長



一般社団法人 土地改良建設協会

Land Improvement Construction Association of Japan